

愛知県立芸術大学 ドクトラル・ レクチャー Vol.51

Doctoral Lecture Vol. 51

入場
無料

2026.2.11

16:30開演
[WED][16:00開場]愛知県立芸術大学
演奏棟大演奏室A

※未就学児のご入場はご遠慮ください。※駐車場の準備はございませんので公共交通機関をご利用ください。

山上 千乃 YUKINO YAMAKAMI

おわり まんざい

「尾張万歳を探る」

様々な「まんざい」との比較から

尾張万歳は、鎌倉時代に誕生したとされる正月の祝福芸である。演じる人々は主に愛知県知多半島の農民であった。彼らは農閑期の収穫ぎとして二人一組で家々を訪ね歩いて万歳を演じ、家内安全や繁栄を祈ってきた。時代を経て江戸時代末期から明治初年にかけて、それまでの宗教的要素の強かった万歳に「笑い」や「音楽」、「踊り」などの要素が付与された。さらに、家を訪問する「門付け」だけでなく舞台でも演じられるようになり、演じる場や演目の種類が拡大した。明治時代後期には、大阪で寄席芸能として取り入れられ、昭和初期に演芸の漫才へと発展する。その後、音楽や踊りの要素が取り除かれ、現在のような会話中心の芸能となった。尾張万歳は現在も名古屋市周辺や知多半島の数地域で継承されており、それぞれの地域の万歳に特色が見られる。

本レクチャーでは、尾張地域に伝わる数種類の万歳の比較を行う。さらに、全国各地に現存する万歳や大衆芸能の漫才との音楽的、歴史的比較を通して、尾張万歳の特徴を明らかにする。



Profile

愛知県立芸術大学音楽学部音楽科作曲専攻音楽学コース卒業、神戸財団賞受賞。同大学院音楽研究科博士前期課程修了、優秀学生賞受賞。卒業論文「キリシタン時代の日本の音楽実践の様子——フロイス『日本史』の記述の考察を通して」、修士論文「現在演じられている尾張万歳の音楽構造——『御殿万歳』と『三曲万歳』の分析を通して」、学術論文「キリシタン時代の宣教師から見た日本の音楽——フロイス『日本史』の記述から探る」[ミクス・ミュージック(愛知県立芸術大学音楽学部音楽学コース紀要)]第19号、2024年度公益財団法人日東芸術振興財団研究助成者、2025年度公益財団法人大幸財団芸奨励生。

お問
合せ

愛知県立芸術大学学務課 ☎0561-76-2749

(受付時間 平日 9:00~17:30)

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114 URL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>ア
ク
セ
ス

◆名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車、
徒歩約10分
もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅又は「藤が丘」駅から
タクシーで約15分

◆豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、
東部丘陵線(リニモ)に乗り換え「芸大通」駅下車
徒歩約10分

※駐車場の準備はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

